

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	以前も課題として取り上げ、一時は安定していたが、また、入居者様の転倒が多く、課題となった。	入居者様に、毎日活動的に楽しく過ごしていただき、筋力の現状維持に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝の体操の中に下肢筋力維持に繋がる体操を取り入れているが、更にレクリエーションを交えた生活リハビリや個人に合わせた機能訓練を行う。</li> <li>・毎日散歩を兼ねた歩行訓練を行っているが、今までの距離を往復する等工夫し、歩いていた。</li> </ul>	12か月
2	1	地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念について、管理者と職員はその理念を共有し、実践に繋げているが、外部の方にホームを知っていただくためにも理念をお知らせしたい。	より多くの方に、地域密着型サービスの役割が反映された理念を知っていただくことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレットに理念を掲載し、来所・申込みされた方に配布させていただく。</li> <li>・市で1月に行われる「福祉大会」で、理念を掲載したパンフレットを来場者に配布させていただく。</li> </ul>	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。